

## 調査研究成果データベース詳細情報

E1999100177

登録(調査)年月	1999年10月現在
シリーズ名	調査研究報告書 No. 120
報告書等題名	大都市圏小規模企業の中高齢者の就業実態
研究テーマ	総合プロジェクト「労働からの引退過程に関する総合的研究」
分類	労働移動 雇用管理 労働者生活
実施組織名	日本労働研究機構
研究参加者	佐藤 厚、渡邊 博顕
研究期間終了	1999年03月
報告書等	
❖ 発表年月	1999年09月発表
❖ 発行元	日本労働研究機構
❖ 判型/ページ数	B5判/403
❖ 発表・発表予定の別	発表
❖ 販売・非売の別	販売
要旨	近年、高齢者が働く場としての小規模企業が注目されている。これは、大企業ほど雇用労働者に占める高齢者の割合が低く、小規模企業ほどその割合が高いこと、また、小規模企業ほど定年制が実施されていなく、高齢者の能力をより活用していると考えられること、自営業を含めて小規模企業で就労している60歳代前半層が少なくないこと、さらに、大企業から排出された中高年の受け皿の中心となっているのが小規模企業であることといった理由からである。こうした点をふまえ、本調査研究では大都市圏に立地する小規模企業(平均従業員数約10人程度)の事業主とそこで働く中高年労働者に焦点をあて、高齢自営業者がどのような職業キャリアをたどり、どのように職業生活をおくっているのか、小規模企業ではどのような高齢者雇用管理を行っているのか、小規模企業の中高齢労働者はどのような就業行動をとっているのかという点を検討した。
目次	まえがき 第1部 調査の概要 第1章 問題意識・調査の目的 第2章 調査方法と調査項目 第3章 調査結果の概要 1 事業主調査結果 2 小零細企業労働者の就業行動・意識と労働市場  第2部 事業主調査 第1章 会社概要 第2章 経営者の職業キャリア(その1) 1 分析の枠組み 2 転職経験の有無、最終学歴、及び社長になった経緯の概要 3 転職経験「ない」の者の職業キャリア 4 転職経験1回者の職業キャリア 5 転職経験2回者の職業キャリア 6 転職経験3回者の職業キャリア 7 転職経験4回者の職業キャリア 8 小括 第3章 経営者の職業キャリア(その1) 1 分析の枠組み 2 規模間移動

3 業種間移動と職種間移動

4 小括

#### 第4章 中高年齢者の人事労務管理(その1)

1 従業員構成

2 60歳以上従業員の属性と働き方

3 定年制と定年到達以降の高齢者雇用管理

4 定年制のない企業での高齢者就労の慣行

5 高齢者雇用管理の概要

6 小括

#### 第5章 中高年齢者の人事労務管理(その2)

1 採用者数と退職者数

2 中途採用と中高年採用者

3 中途採用者の賃金決定基準

4 中高年採用者の採用重視事項

5 小括

#### 第6章 中高年齢者の人事労務管理(その3)

1 正規従業員の過不足状況

2 独立開業

3 実施している労働管理・福利厚生施策

4 小括

#### 第7章 経営者の基本属性と生活(その1)

1 経営者の基本属性

2 生活水準の客観的側面

3 小括

#### 第8章 経営者の基本属性と生活(その2)

1 職業能力の形成

2 職業生活満足度

3 職業人生の充実度

4 後継者について

5 会社経営継続の意志

6 小括

#### 第9章 要約と含意

### 第3部 小零細企業労働者の就業行動・意識と労働市場

#### 序章 調査の目的、方法、回答者の基本属性および分析の視点

1 調査の目的

2 調査の方法

3 回答者の基本属性

4 分析の視点

序章 注

#### 第1章 小零細企業中高年労働者の就業行動

1 はじめに

2 小零細企業における中高年齢者の離・転職をきめるもの

3 前の会社によってほしかったこと・辞めたときの心境

4 離転職に伴う職業、従業上の地位の移動

5 転職による年収、賃金総額の変化

6 離転職による人的資本のコスト:直前の会社での経験・知識の有益さ

7 小括

第1章 注

#### 第2章 小零細企業労働者の失業・非労働力化行動

1 はじめに

2 空白期間を経験した理由

3 空白期間の長さ

4 空白期間の過ごし方

5 空白期間のコスト

6 空白期間の完結:労働力化及び失業プールからの退出

7 小括

第2章 注

#### 第3章 小零細企業の企業内労働市場

- 1 はじめに
- 2 小零細企業への就業経過
- 3 小零細企業の賃金・労働時間
- 4 小零細企業における人的資本の形成
- 5 資格の分析
- 6 会社や仕事の満足度
- 7 勤続年数の長さを決めるもの
- 8 小零細企業における家族労働の割合
- 9 小括
- 第3章 注

第4章 小零細企業における中高年労働者の働き方と引退行動

- 1 はじめに
- 2 職業人生の評価をきめるもの
- 3 労働からの引退行動
- 4 引退後の生活
- 5 小括


第4章 注

終章 小零細企業の労働市場と中高年労働者：分析のまとめ

- 1 外部労働市場
  - 2 内部労働市場
  - 3 引退過程
  - 4 むすびにかえて
- 終章 注

参考文献一覧

補論 自由記述欄  
調査票

問い合わせ先	日本労働研究機構
労働図書館所蔵・非所蔵の別	所蔵
研究する上で実施した検査	
❖ 調査の有無	実施した
❖ 調査方法	質問紙によるアンケート調査法。調査票は事業主票、現役中高年票(45歳以上)の2種類用意し、事業主票は訪問調査員が企業に向いて配布、記入依頼し、後日再度訪問して回収した。現役従業員票は、訪問調査員が出向いた際に中高年者に配布・記入依頼し、後日記入者自身が郵送により返送してもらう形を取った。
❖ 調査対象等	東京、千葉、埼玉、神奈川に立地する小規模企業から業種構成を勘案し、3000社のサンプル台帳を作成した。調査地区は大都市圏の市・区レベルに定め、東京都、板橋区、大田区、渋谷区、墨田区、文京区、八王子市、埼玉県浦和市、神奈川県横浜市中区、千葉県から千葉市中央区を抽出した。そのうち、集計は事業主票1013票、現役従業員票655票について行った。
❖ 調査開始	1997年03月
❖ 調査事項	(1)事業主票 企業概要、社長就任までの経緯(転職経験、全勤務先属性など)、会社の人事労務管理の概要(高齢者の属性と働き方、定年制の有無と高齢者雇用慣行、中高年者の中途採用など)。(2)現役従業員票 本人属性、現職への入職経路、雇用形態、職務、満足度、転職経験の有無と直前勤務先属性、最長経験職種と技能形成時期、職業人生の評価と高齢期就労の希望。
情報入手方法	アンケート以外
全文情報	<a href="#">大都市圏小規模企業の中高年者の就業実態</a> 

[このページのトップへ](#)